

# 鉄道ピクトリアル

2019年3月号 Vol.69 No.3 通巻No.957

## 〈特集〉湘南急行

■表 紙 热海駅で併合する185系特急「踊り子」 ..... 加藤和毅

热海 2016-2-11

## ■グラフ

### 湯けむりに誘われて（1～8ページ）

足立鷹祐・星 晃・岸 孝・太田正行・大高正昭

.....浜村正弘・佐藤利生・杉崎健一・松田 巧・澤木良直

三島達夫・関根敏男・津山英士

### 185系電車カラーコレクション（100～101ページ）

.....早川昭文・加藤和毅・千代村智之・静 拓志ほか

\*

### 湘南準急～特急 歴史を駆け抜けた主役たち

.....写真：高松吉太郎・堀江光雄ほか 31

往年の駿豆線乗り入れ列車 .....写真：石川尹巳・今井和彦ほか 48

伊豆急リゾート21の“踊り子号” .....写真：千代村智之ほか 52

\*

Pictorial Color Gallery 旧形国電の残照 ..... 大野 義久 97

「小田急電鉄MSE「メトロあさぎり」運転／西武鉄道「Laview」」 102

本線試運転・「52席の至福」クリスマストレイン2018運転ほか

各地の話題から ..... 白川 淳 103

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） ..... 104

2018年冬 相模鉄道ダイヤ改正などの話題 ..... 大里 信之 112

京浜急行電鉄羽田空港国内線ターミナル駅ホームドア設置工事

800形の821編成がホームドア運搬に最後の活躍 京急同趣会 114

連載・昭和の鉄景（第27回） ..... 椎橋 俊之 116

## ■本文

今月の話題：湘南急行 ..... 編集部 9

東京～伊豆方面 急行列車運転略史 ..... 寺本 光照 10

伊豆にやってきた湘南急行—伊豆急行OBの回想録— ..... 割谷 英雄 53

伊豆観光と伊豆急行—伊豆半島の観光開発とその観光動向を辿る—

..... 佐藤 信之 70

185系電車のあゆみ[前編] ..... 平石 大貴 78

\*

鉄道の話題 ..... 編集部 30

英国ブルーベル鉄道を訪ねて ..... 山田 亮 90

JRグループ2019年3月16日ダイヤ改正の概要 ..... 編集部 94

書評(648)『エドモンド・モレル—鉄道普請最初より—』

..... 三木 理史 117

オリジナルヘッドマークの舞台裏～あなたの夢が走り出す～

..... 静 拓志 118

東京地下鉄2000系 ..... 上村 一正 122

列車運用図表に見る往年のディーゼル急行列車—西日本編—

..... 三宅 俊彦 130

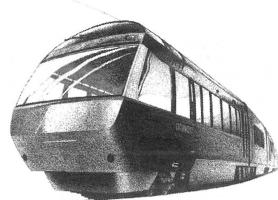
12月のメモ帳 135

読者短信・情報ファイル 136

後部車から 139

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

## 今月の話題

### 湘南急行

青い海が広がり風光明媚なビーチリゾートとして、また各所に温泉地を擁する伊豆半島は、首都圏から手軽に行ける観光地である。国鉄は戦前から伊豆観光の足として週末を中心で観光列車を東京から運転し、その需要に応えたが、列車として一躍脚光を浴びたのは戦後1950(昭和25)年にデビューした80系湘南電車による「あまぎ」をはじめとした湘南準急の運転開始からであろう。80系湘南電車は、新たな時代の鉄道の象徴として注目を浴び、また社会の復興とともに伊豆方面の観光も息を吹き返し、伊豆半島各地は一大観光地として新たに一歩を踏み出していく。こうして、伊豆への観光輸送はいわゆる湘南準急とともに発展を見るのである。本特集ではこの東京から伊豆方面への準急・急行・特急を「湘南急行」として位置づけ、その移り変わりを記録するものである。

80系湘南電車から、「湘南急行」は153系、さらに157系、183系、185系、251系へと引き継がれ、特急へと格上げされ今日に至っている。当初は熱海、伊東が終着であったが、1961(昭和36)年伊豆急行の開業に伴い伊豆急下田へと直通運転が実現した。一方、西伊豆方面へは三島から伊豆箱根鉄道駿豆線に乗り入れ修善寺まで直通運転が行われ、JR発足以降も変わりない運転形態が続いている。東伊豆方面へは1970・80年代の観光輸送全盛期を中心にお召列車をはじめ多彩な臨時列車が運転され、さまざまな車両が入線し鉄道ファンの注目を浴びた。社会の変化により今日ではかつてのような輸送の勢いはないものの、近年は華やかさがあふれる専用の観光列車も新設され、さらにJR東日本では251系に代わる新しい伊豆方面観光輸送用車両としてE261系のデビューも発表されており、「湘南急行」は新たな時代を迎つつある。

TETSUDÔTOSHO KANKOKAI  
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda  
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan